

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		高齢者早期発見システム				所管	福祉部 高齢福祉課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区高齢者早期発見システム実施要綱				
	事業対象	65歳以上の高齢者で、認知症徘徊で位置情報サービスが必要と認められる者を、在宅介護している方							
	事業目的	認知症による徘徊のある高齢者を在宅で介護するものに、位置情報専用探索機の貸与及び早期発見システム利用料の助成を行う。これにより徘徊高齢者の早期発見と安全の確保に役立て、介護者の精神的経済的負担の軽減を図る。							
	事業内容	探索機を用いた位置探索システムが可能な民間業者と契約し、利用者に探索機の貸与及び早期発見システム利用料の助成を行う。 区負担 位置探索機設置料 7,000円(税別) 月額利用料 1,400円(税別) 利用者負担 月額使用料一部負担金 800円(税別)							
委託の有無	一部委託		委託内容	探索機の管理・位置情報サービスの提供					
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	新規契約件数 (件)		10	4	5	9		
	成果指標	延べ利用者数 (人)		16	15	14	16		
	決算額 (単位：千円)				171	179	237		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,800	307	1,704		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			172	179	237		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			1,972	486	1,941		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			137	144	190				
一般財源 (区負担額)			1,835	342	1,751				
前年度から改善した事項		機器を必要とする対象高齢者を2人介護している場合は、同一申請者に対して2台の貸与を認めた。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	高齢者人口の増加にともない、認知症高齢者も増加傾向にあると考えられる。在宅介護を支援していく上で、必要性は高い。						
	効率性	3	コスト面での大きな変化はなく、効率的な運営に努めている。						
	手段の適切性	3	認知症を持つ家族に対する支援として適切である。						
	目的達成度	3	ニーズはあるが、施設入所や身体的症状の悪化などによる解約もあり、相対的に利用者数が増えない傾向がある。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
認知症高齢者の安全確保及びその介護者の負担軽減を図るため、本事業を継続していく必要がある。サービスを必要とする方に適切に情報が伝わるよう周知等を工夫していく。						維持			